



かがやく麻生中★



令和8年7月16日発行
(第90号)
行方市立麻生中学校
住所: 行方市南327-3

自分の思いや考えをよりよく表現し課題解決できる(語り場 学び場 麻生中)

プレゼンテーションフォーラム (行方地区大会)

7月15日(水)麻生公民館において、プレゼンテーションフォーラム(行方地区大会)が開催されました。

本校代表生徒5名によるプレゼンの発表内容・資料は工夫があり、行方市ならではの魅力を高める提案をすることができました。また、プレゼンテーションのスキル、独自性、英語表現等において、高い評価を得ることができました。また、英語による発表はもとより質問・応答等双方向の円滑な英語によるコミュニケーションを堂々と自信をもって行うことができ、英語表現への積極的な姿勢は、他校のモデルとなりました。

英語によって自分たちの思いや考えを伝えきった5名の生徒に大きな拍手をおくります。そして、麻生中の強みである「丁寧で落ち着いた営み」を発揮し、見事、行方地区予選を突破し、7月29日(水)にレイクエコーで行われます鹿行地区大会へ出場することとなりました。

総体での活躍、陸上での活躍、そしてプレゼンテーションフォーラムでの活躍 その他、多様な教育活動を支えていただいている保護者・地域の皆様にあらためて感謝申し上げます。

鹿行地区大会に向けて、更なる準備をし、最高のパフォーマンスを発揮することを願っています。

応援をよろしくお願いいたします。「ファイト麻生中」 英語でも輝け麻生中



吹奏楽コンクールプレ発表会

7月19日(日)に開催される令和8年度茨城県吹奏楽コンクール(県東地区大会)に向けて、7月16日(木)昼休みに吹奏楽コンクールプレ発表会を実施しました。演奏曲は「ラレーヌ・ヴィクトリア〜バルモラルの記憶〜」です。この作品は、イギリスのヴィクトリア女王の生涯をテーマにした吹奏楽曲です。女王の栄光だけでなく、夫アルバート公との愛や死別の悲しみまでを描いた、叙情的でドラマ性の高い作品です。

この曲の最大の特徴は、美しいメロディーです。木管楽器を中心とした温かい旋律、サクソやクラリネットの表情豊かなフレーズ、金管による雄大な主題が曲全体を通して現れ、聴き手に強い印象を残します。

麻生中学校吹奏楽部生徒は、日頃からの練習の成果やメンバーが互いに支え合い、共通の目的を持って行動する体制、チームワークを発揮しヴィクトリア女王の人生を情感豊かに演奏しました。最後に3学年代表生徒よりエールが送られました。

県東地区大会では県大会出場を目指し、これまでの粘り強い、そして徹底した繰り返し練習の成果を発揮し麻生中吹奏楽部でしか表現できない思いのこもった演奏ができることを願っています。

応援をよろしくお願いいたします。「ファイト麻生中」 演奏でも輝け麻生中



麻生地区民生委員・児童委員による学校訪問

7月16日(木)民生委員・児童委員の皆様による学校を訪問があり、授業参観したり、学校教育活動について説明を受けたりしました。本事業の目的は地域・学校との連携を密にし、生徒の健全育成につなげていくことです。委員の皆様には多様な教育活動をとおして成長している生徒の姿を見ていただいたり、紹介したりしました。

